

## 雇用型経営における GAP 導入の経営改善効果と 農場生産工程管理のポイント

GAP（農業生産工程管理）では、食品安全や環境保全等に関する管理のポイントが示されています。しかし、農業経営の改善に及ぼす効果やそのための管理のポイントはあまり意識されていません。そこで、アンケート調査等をもとに、GAP 導入の経営改善効果とその要因を解明し、雇用型経営の経営改善を図る農場生産工程管理のポイントを示しました。

### ☆ 技術の概要

1. GAP の導入は、従業員の意識改善や販売面の改善など、多様な経営改善効果をもたらしていました。また、それら経営改善効果には因果関係があり、従業員の意識改善は、計画的生産の実現を通じて、品質面や販売面の改善に寄与していることがわかりました。
2. 経営改善効果の発揮は GAP の取り組み方により異なります。GAP 導入後、農場の改善活動に新たに従業員が参画するケースほど、従業員の意識改善が図られていました。また、生育データや栽培履歴に基づく改善活動は、品質面や収量の改善に寄与することがわかりました。そして、GAP に継続的に取り組むケースほど、コスト面や品質面の改善効果が高い傾向にありました。
3. 以上を踏まえて、(1) 経営改善における従業員の意識改善の重要性、(2) 改善活動における従業員参画の効果、(3) 改善活動における記帳データの積極的な利用の重要性、(4) 品質向上やコスト削減等における継続的な改善活動の重要性、雇用型経営の経営改善を図る農場生産工程管理のポイントとして整理し、先進事例の取り組みを交えて解説したパンフレットを作成しました (図)。

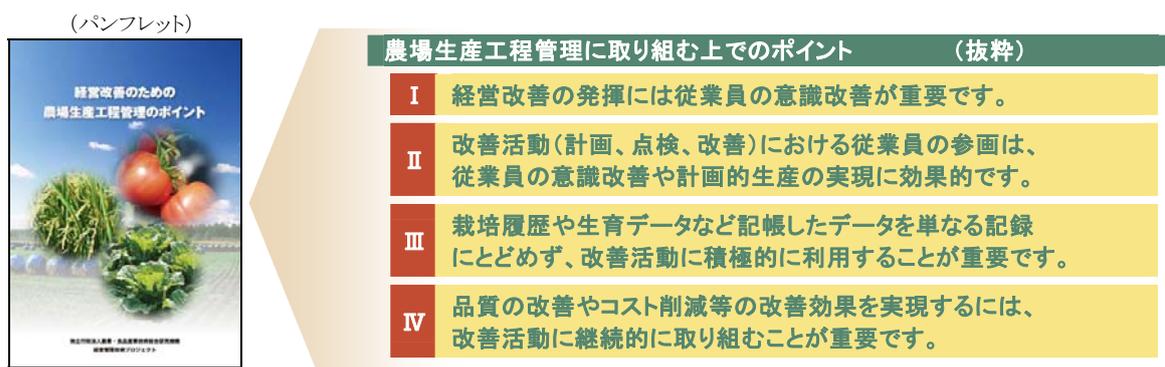


図 雇用型経営における経営改善のための農場生産工程管理のポイント

### ☆ 活用面での留意点

1. 本成果をまとめたパンフレット「経営改善のための農場生産工程管理のポイント」及び「GAP導入による経営改善効果に関するアンケート調査結果」は、「農研機構 | 経営管理システム」のウェブページ (<http://fmrp.dc.affrc.go.jp/>) からダウンロードできます。
2. 詳細は、中央農業総合研究センター農業経営研究領域 (fmnarc@affrc.go.jp) にお問い合わせ下さい。

(北海道農業研究センター 主任研究員 若林 勝史)